



5月

誕生会



...「鯉・兜釣りゲーム」に熱狂...

施設サービス課 渡邊 久子

文部唱歌 ♪ 蕩の波と雲の波 重なる波の中空を 橋かおる朝風に 高く泳ぐや鯉幟 ♪ が聞こえてきそうな 風薫る 5月。昭和 23 年“子供の人格を重んじ 幸福を願う日”として国民の祝日として『こどもの日』が制定されました。ゴールデンウィークも後半となり、藤の花の華やかさに目を奪われ 薫りに誘われる季節となり、日中 暑を動かすと汗ばみ 夏が近いことを感じる季節となりました。5月5日（日）に誕生会を開催し、以下3名の方々のお祝いをしました。

清林 ミチさま 昭和 4 年生 95 歳
小椋 和子さま 昭和 11 年生 88 歳

吹上 禮子さま 昭和 9 年生 90 歳



鈍った四肢の筋肉や体をほぐすため柔軟体操を行いました。その後、端午の節句ということもあり 今月は“鯉と兜釣りゲーム”をしました。高木さまにも協力して頂き、折紙と広告紙でたくさんの鯉と兜を作成しました。鯉と兜にクリップを装着、竿の先端に糸をぶら下げてマグネットを付けた釣竿を作成して吊り上げる、もしくは団扇で掬うというゲームを行いました。団扇には大・中・小があり、籤引きをして選んで貰いました。

ルールとして 金の兜 50 点、銀の兜 30 点、広告紙の兜 0 点。レア鯉 100 点、折紙鯉 10 点、広告鯉 1 点とし合計得点を競いました。選ぶを引いた 2 名（松本さま・内海さま）は、釣り竿を選択されました。得点は低かったけど 大物をゲットした瞬間の喜びは大きかったようです。また団扇を選ばれた方は やはり大団扇の方が たくさんの獲物を獲得されました。籤引きも運のため、小団扇を引かれた方は 残念ながら、2～3 個の獲物を掬うのが精一杯だったようです。結果は 1 位 常峰さま 190 点、2 位 都さま、3 位 清林さまでした。通常の金魚掬いのように 団扇は破れる事はありませんが、真剣な表情を挑戦されていたのが印象的でした。